

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム 久米
日付	平成17年12月14日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験暦6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

### 外部評価の結果

<p><b>概評</b></p> <p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>すずきが見える田園の中にたたずみ、穏やかな風と共に、入居者の唄を運んでいる施設である。 唄の歌詞もチラシの裏に綴られ、今では一冊の本となる程で、「歌は世につれ、世は歌につれ」と一人からの唄が入居者や、職員にまで輪を広げている。そんな「第2の我が家」にふさわしい環境の中で利用者同士、和気藹々と暮らしている。 作業依頼した時、「(入居者)そんなんはでせん!」「(スタッフ)えーよ、見とって、」「(入居者)ちょっとしてみらー。」「(スタッフ)できるがー。」「(入居者)できたなー、得意なんよ。」「(スタッフ)すごいな〜。」と言うように、職員も決して強制ではなく、利用者を前面に出しながら後押しに徹している。 そして「おつかれさま たまには ぼんやり ひとやすみ」の壁のメッセージ書の如く、ゆとりがそのまま映っているのも好印象だった。 家族もなかなか御訪問して頂けない分、食事の時の写真や会話を近況報告として郵送したり、「衣類を持って来て欲しい」等と連絡することにより、入居者と家族をより身近にする配慮をしている。</p> <p>日々ポツポツと入居者と職員が係り、穏やかでゆったりとした時の中を過ごしながら初めての冬に備えようとしている地道な施設と感じた。</p>
<p>改善の余地があると思われる点(記述式)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域との交流をもっと積極的に考えてほしい。</li> <li>・ 職員同士もっと連絡を取り合って介護にあたってほしい。</li> </ul>

### I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 『第二の我が家』を目標にして、入居者のペースで過ごしてもらえるように見守っています。又、入居者よりやりたい事が出てくるようにして、みんながついていける手助けを目指しています。		

### II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 性格を見定め、入居者にあつた援助を工夫して行っている。又、入居者に笑顔が出るように心がけて接している。		

### III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

### III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 入居者には農家出身の方が多いので畑の手入れの仕方や、季節ごとに収穫できる食べ物料理方法などをおしえてもらうなど、職員と共同して楽しんでいる。		

### IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	入居者の方々が季節の行事を大変好まれるので、様々な行事計画を立てて楽しんでもらえるように日頃から考えています。 生活の中で色々試して、入居者に楽しんでもらえることをもっと増やして生きたい。		